



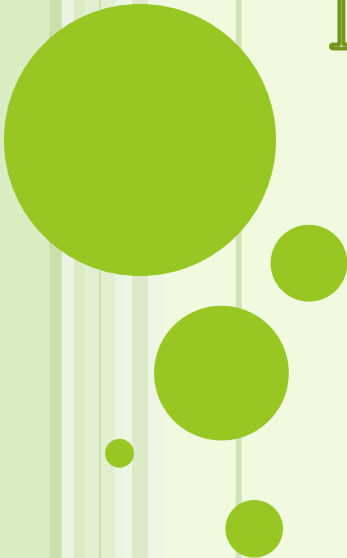
2022年3月期第1四半期決算説明用資料

# 目次

I . 2022年3月期 第1四半期決算概要

II . 2022年3月期通期の見通し





# I. 2022年3月期 第1四半期決算概要

(2021年4月1日~6月30日)

## 2022年3月期第1四半期実績ハイライト（連結）

### ポイント

- 連結売上高および利益とも、前年同期を下回る。
- 新型コロナウイルスの影響は、国内は限定的。海外の需要も回復傾向にあるが、世界的なコンテナ不足などにより供給面に影響が見られた。

（単位：百万円）

	2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	13,070	100%	11,973	100%	△ 1,096	△ 8.4%
営業利益	1,095	8.4%	847	7.1%	△ 248	△ 22.7%
経常利益	1,216	9.3%	857	7.2%	△ 358	△ 29.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	846	6.5%	581	4.9%	△ 265	△ 31.3%
設備投資	408	—	71	—	△ 337	△ 82.6%
減価償却費	266	—	336	—	70	26.3%
1株当たり四半期純利益	40.60円	—	27.87円	—	△ 12.73円	△ 31.4%

## 製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

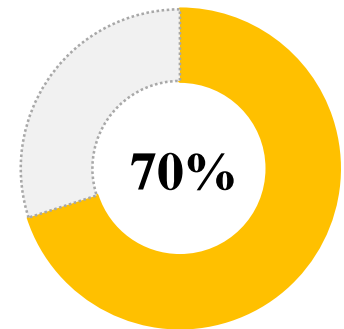
		2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		13,070	100%	11,973	100%	△ 1,096	△ 8.4%
製品別	発電機	10,365	79.3%	9,343	78.0%	△ 1,021	△ 9.9%
	溶接機	1,178	9.0%	1,170	9.8%	△ 7	△ 0.7%
	コンプレッサ	266	2.0%	221	1.8%	△ 44	△ 16.7%
	その他	1,259	9.6%	1,237	10.3%	△ 22	△ 1.8%

## エンジン発電機（連結）

（単位：百万円）

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
発電機	10,365	9,343	△ 9.9%

- 国内は、建設工事向けの中・大型発電機や非常用発電機の出荷が堅調。
- 海外は、米国向けが減少。



可搬式エンジン発電機の国内シェア

※当社調べによる



静音発電機  
マーリエ



運転データ記録機能付  
発電機

1kVAから1100kVA までのエンジン発電機を製造

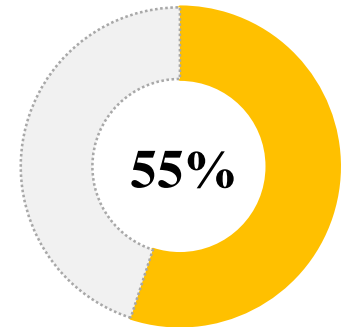
- 可搬式発電機  
建設工事、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置型）  
防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車など

## エンジン溶接機（連結）

（単位：百万円）

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
溶接機	1,178	1,170	△ 0.7%

- 海外向けが増加するも、国内向けが減少。



エンジン溶接機の国内シェア

※当社調べによる



炭酸ガス溶接機

屋外作業の溶接機として当社が日本で初めて開発  
軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aエンジン溶接機、  
およびTIG溶接機、炭酸ガス溶接機など

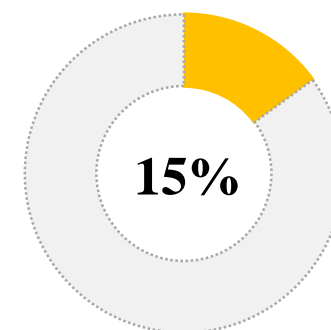
- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接

## コンプレッサ (連結)

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	266	221	△ 16.7%

- 国内向けは前年並み、米国向けが減少。



エンジンコンプレッサの国内シェア

※当社調べによる



エンジンコンプレッサ



モータコンプレッサ

吐出空気量1.7 $\text{m}^3/\text{min}$ から45.3 $\text{m}^3/\text{min}$ まで製造

- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など



## その他（連結）

（単位：百万円）

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
その他	1,259	1,237	△ 1.8%

### ● 高所作業車などが減少。

#### その他の売上

- 高所作業車
- 負荷試験装置
- 部品売上
- 中古機や仕入商品売上
- 修理売上など



高所作業車

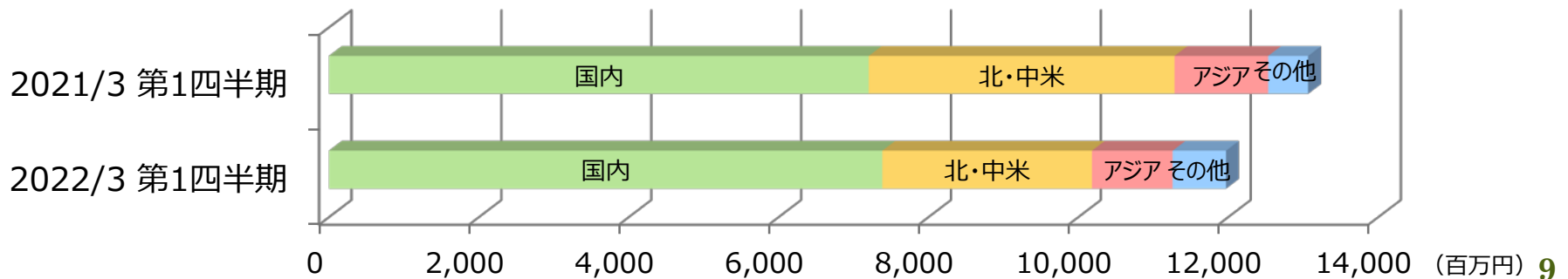


負荷試験装置

## 地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		13,070	100%	11,973	100%	△ 1,096	△ 8.4%
国内売上高		7,204	55.1%	7,385	61.7%	181	2.5%
海外売上高		5,866	44.9%	4,588	38.3%	△ 1,278	△ 21.8%
地域別	北・中米	4,081	31.2%	2,798	23.4%	△ 1,282	△ 31.4%
	アジア	1,250	9.6%	1,077	9.0%	△ 173	△ 13.9%
	その他	533	4.1%	712	5.9%	178	33.5%



## 営業利益増減の要因分析（連結）

### 営業利益減

- 販管費の増加などにより減少。

（単位：百万円）

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
営業利益	1,095	847	△ 248
営業利益率	8.4%	7.1%	△ 1.3ポイント

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	22.4%	23.4%	1.0ポイント
売上高販管費比率	14.0%	16.3%	2.3ポイント
売上高営業利益率	8.4%	7.1%	△ 1.3ポイント

- 売上総利益率は、比較的収益性の高い製品の比率増により上昇。
- 売上高販管費比率は、人件費や物流費などの増加により上昇。



## Ⅱ. 2022年3月期通期の見通し

## 2022年3月期予想～連結損益の見通し

### ポイント

- 売上高は、560億円と予想。
- 為替レートは105円/ドルを想定。

(単位：百万円)

	2021年3月期		2022年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	55,006	100%	56,000	100%	994	1.8%
営業利益	5,332	9.7%	4,700	8.4%	△ 632	△ 11.9%
経常利益	5,645	10.3%	5,000	9.0%	△ 645	△ 11.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,860	7.0%	3,300	6.0%	△ 560	△ 14.5%
設備投資	1,918		1,150		△ 768	△ 40.0%
減価償却費	1,167		1,400		233	20.0%
1株当たり当期純利益	185.1円		158.2円		△ 26.9円	
R O E	6.7%		*5.6%			
1株当たり配当金	47.0円		47.0円			

\*自己資本は前期末の金額で計算

## 製品別売上高の見通し（連結）

### 概況

- 国内レンタル市場向け及び海外向けについては一定程度の回復を見込む。
- 前期好調であった停電対策用の発電機については反動減を見込む。

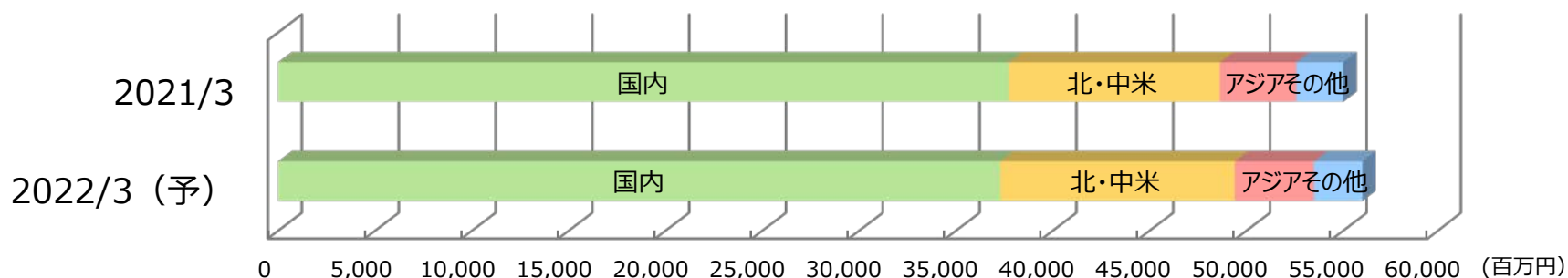
（単位：百万円）

		2021年3月期		2022年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,006	100%	56,000	100%	994	1.8%
製品別	発電機	44,020	80.0%	44,700	79.8%	680	1.5%
	溶接機	4,386	8.0%	4,600	8.2%	214	4.9%
	コンプレッサ	755	1.4%	800	1.4%	45	6.0%
	その他	5,845	10.6%	5,900	10.5%	55	0.9%

## 地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2021年3月期		2022年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		55,006	100%	56,000	100%	994	1.8%
国内売上高		37,737	68.6%	37,300	66.6%	△ 437	△ 1.2%
海外売上高		17,269	31.4%	18,700	33.4%	1,431	8.3%
地域別	北・中米	10,897	19.8%	12,100	21.6%	1,203	11.0%
	アジア	3,948	7.2%	4,100	7.3%	152	3.9%
	その他	2,423	4.4%	2,500	4.5%	77	3.2%



## 営業利益予想の内容（連結）

### 営業利益減

- 主に売上総利益率の低下により、営業利益 632百万円の減少を見込む。

(単位：百万円)

	2021年3月期	2022年3月期(予)	前期比
営業利益	5,332	4,700	△ 632
営業利益率	9.7%	8.4%	△ 1.3 ポイント

	2021年3月期	2022年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	24.2%	23.1%	△ 1.1 ポイント
売上高販管費比率	14.5%	14.7%	0.2 ポイント
売上高営業利益率	9.7%	8.4%	△ 1.3 ポイント

- 売上総利益率は、減価償却費の増加や比較的収益性の高い製品の出荷減少による低下を見込む。
- 売上高販管費比率は、営業活動の回復に伴う経費増による上昇を見込む。

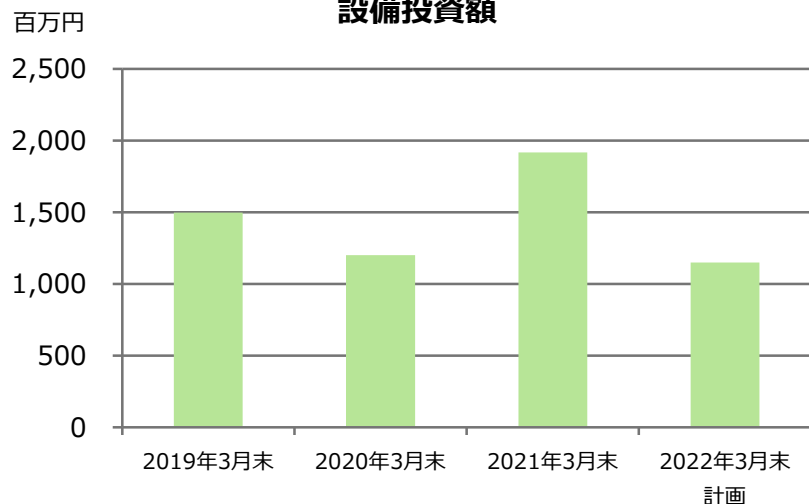


# 設備投資額の推移 (連結)

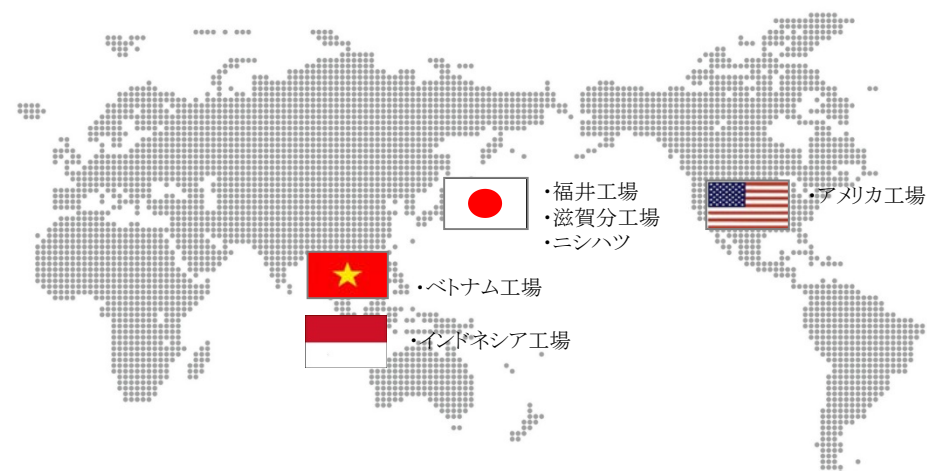
(単位：百万円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末 計画
設備費	1,499	1,201	1,918	1,150
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 730</li> <li>・ニシハツ 50</li> <li>・アメリカ工場 670</li> <li>・その他 40</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 810</li> <li>・ニシハツ 20</li> <li>・アメリカ工場 290</li> <li>・ベトナム工場 10</li> <li>・その他 70</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 1450</li> <li>・ニシハツ 110</li> <li>・アメリカ工場 30</li> <li>・ベトナム工場 20</li> <li>・その他 300</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井機械等 350</li> <li>・ニシハツ 50</li> <li>・アメリカ工場 50</li> <li>・ベトナム工場 100</li> <li>・その他 600</li> </ul>

設備投資額



生産拠点一覧



## 見通しに関する注意事項

この資料には、2021年8月5日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。  
今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。  
投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画室 藤本・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185